

2013年度(平成26年3月期) 不二サッシグループ 決算説明資料

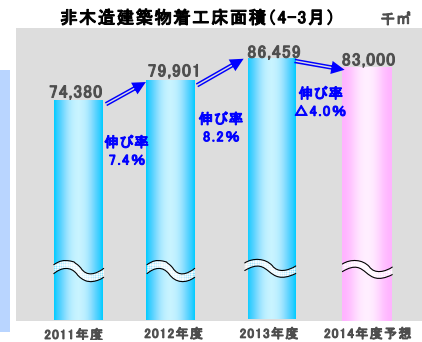
2014年5月14日
不二サッシ株式会社

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おください。

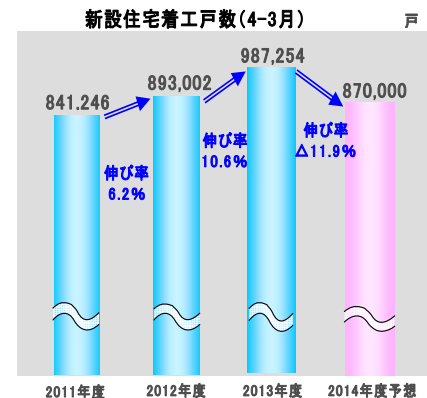
I. 2013年度(平成26年3月期)決算の概要

2013年度・2014年度における事業環境

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 予測
非木造建築物着工床面積（千㎡）	74,380	79,901	86,459	83,000
前年比（伸び率）	7.0%	7.4%	8.2%	-4.0%
新設住宅着工戸数（戸）	841,246	893,002	987,254	870,000
前年比（伸び率）	2.7%	6.2%	10.6%	-11.9%



- 建設投資の先行指標である非木造建築物着工床面積は、店舗・倉庫が伸び、事務所・学校・病院等も堅調に推移し、緩やかな回復基調が継続しました。2014年度も引き続き回復基調が続くと見込まれますが、マンションについては消費税増税後の反動を考慮し、全体としては微減と予想しています。
- 2013年度の住宅着工戸数は、消費税増税前の駆け込み需要により二桁の伸びとなりました。2014年度は消費税増税後の反動減を考慮し、前年を下回ると予想しています。
- 全体的に事業環境を展望すると、2013年度の建設投資は消費税増税前駆け込み需要もあり堅調に推移しました。2014年度は消費税増税後の反動の影響に加え、技能労働者不足、労務・資材費の上昇などによる下振れ要因も考慮し予想しています。



2013年度決算の業績について

【連結】

（百万円）

	2012年度		2013年度						
	実績		実績		前年同期比		公表数字 (2013.5.15)	公表比	
		売上比		売上比	増減額	%		増減額	%
売上高	92,126		98,648		6,522	107.1	100,300	△1,652	98.4
売上原価	78,642	85.4	83,637	84.8	4,995	106.4	86,230	△2,593	97.0
売上総利益	13,483	14.6	15,011	15.2	1,527	111.3	14,070	941	106.7
販管費	10,742	11.7	11,297	11.5	554	105.2	10,970	327	103.0
営業利益	2,740	3.0	3,713	3.8	972	135.5	3,100	613	119.8
経常利益	2,342	2.5	3,354	3.4	1,012	143.2	2,600	754	129.0
当期純利益	3,119	3.4	2,478	2.5	△641	79.4	2,100	378	118.0

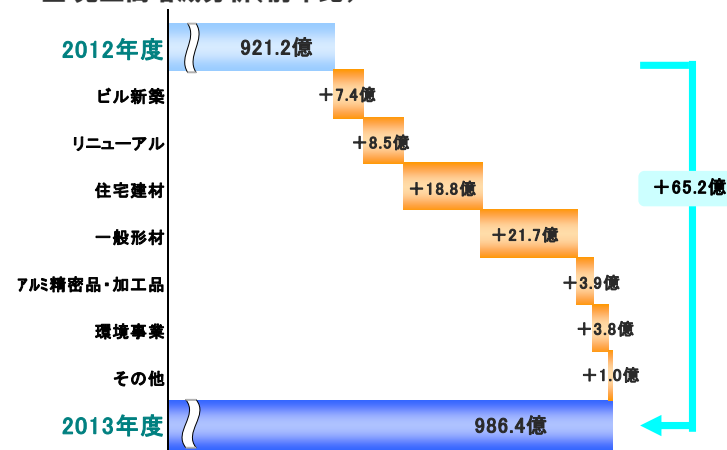
2013年度の当社グループの業績は、市場環境が回復基調を継続する中、ビル建材事業や住宅建材事業、一般形材事業が堅調に推移し、更にアルミ加工品の受注にも務めた結果、売上高は前年同期比107.1%の増収となりました。

利益面は、売上増加の効果に加え、中期経営3カ年計画の収益改善施策に注力した結果、営業利益は前年同期比135.5%、経常利益は前年同期比143.2%と増益となりました。当期純利益は前年同期比6億4千1百万円の減益となりましたが、これは、前年度に繰延税金資産12億2千5百万円を計上したことによるものです。

セグメント別 売上高

	売上高 (百万円)		
	2013年度		
	実績	対前年比	
建 材 事 業	68,136	71,610	105.1%
形材外販事業	19,369	21,934	113.2%
環 境 事 業	3,255	3,636	111.7%
その他事業	1,365	1,467	107.5%
(消去又は全社)	—	—	—
合 計	92,126	98,648	107.1%
			6,522

■ 売上高増減分析(前年比)

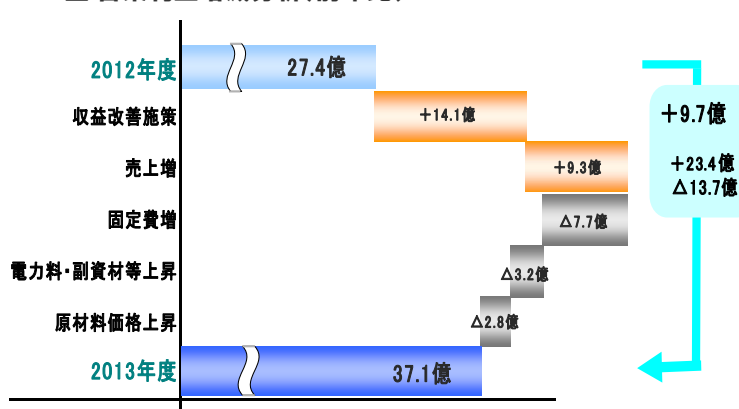


- ・主力の建材事業の売上高は、建築市場の回復傾向が継続する中、消費税増税前需要などを踏まえ、積極的な営業展開を図った結果、ビル新築事業・リニューアル事業・住宅建材事業が順調に増加し、前年同期比105.1%、34億7千3百万円の増収となりました。
- ・形材外販事業の売上高は、一般形材が堅調に推移したことに加え、ソーラー枠などアルミ加工品の受注獲得に努めた結果、前年同期比113.2%、25億6千5百万円の増収となりました。
- ・環境事業の売上高は、焼却飛灰処理設備プラント・リサイクルプラントの受注増加に加え、薬剤販売やメンテナンス工事の取り込みに注力した結果、前年同期比111.7%、3億8千1百万円の増収となりました。

セグメント別 営業利益

	営業利益 (百万円)		
	2013年度		
	実績	対前年比	
建 材 事 業	2,736	3,842	140.4%
形材外販事業	914	862	94.3%
環 境 事 業	275	234	85.2%
その他事業	147	119	80.5%
(消去又は全社)	(1,333)	(1,344)	(11)
合 計	2,740	3,713	135.5%
			972

■ 営業利益増減分析(前年比)



- ・営業利益は、増加要因として収益改善施策で+14.1億円、売上増加による効果で+9.3億円となり、合計で23億4千万円の増加となりました。
- ・減少要因としては、固定費増で△7.7億円、電力料・副資材等の上昇で△3.2億円、原材料価格の上昇で△2.8億円となり、合計で13億7千万円の減益となりました。
- ・営業利益全体では、前年同期比135.5%、9億7千2百万円増の37億1千3百万円と増益になりました。

II. 2014年度(平成27年3月期)の業績予想

6

2014年度 連結通期業績予想について

【連結】

(百万円)

	2013年度通期		2014年度通期			
	実 績	売上比	公表・予想数字		前年比	
				売上比	増減額	%
売 上 高	98,648	100.0	100,000	100.0	1,352	101.4
営業利益	3,713	3.8	3,200	3.2	△513	86.2
経常利益	3,354	3.4	2,800	2.8	△554	83.5
当期純利益	2,478	2.5	2,000	2.0	△478	80.7

7

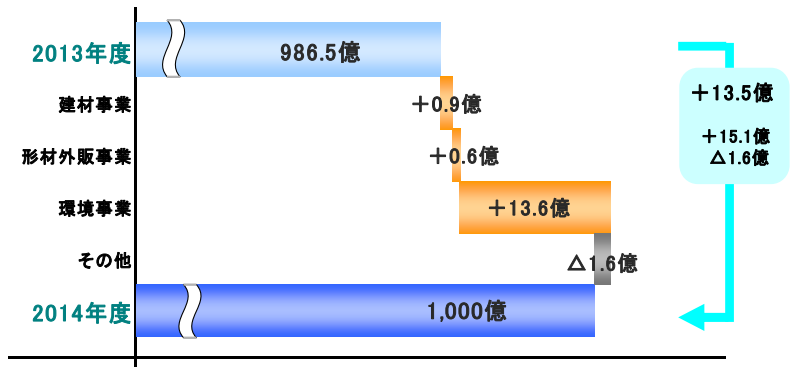
2014年度 連結通期業績予想 – 売上高

【連結】

(百万円)

	売上高		
	2013年度 通期実績	2014年度 通期予想	対前年比
建 材 事 業	71,610	71,700	100.1% 90
形材外販事業	21,934	22,000	100.3% 66
環 境 事 業	3,636	5,000	137.5% 1,364
その他事業	1,467	1,300	88.6% △167
(消去又は全社)	—	—	—
合 計	98,648	100,000	101.4% 1,352

■ 売上高予想増減分析(前年比)



- ・建材事業は、リニューアル事業・フロント事業の強化およびビルサッシ事業の受注獲得に引き続き注力していきますが、消費税増税後の反動減等を考慮し、前年同期比100.1%、9千万円増とほぼ横ばいと見込んでいます。
- ・形材外販事業は、堅調だった一般形材事業が消費税増税後の反動の影響を受けることなどから、前年同期比100.3%、6千6百万円増とほぼ横ばいと見込んでいます。
- ・環境事業は、受注が順調なことなどから、前年同期比137.5%、13億6千4百万円の増収を見込んでいます。

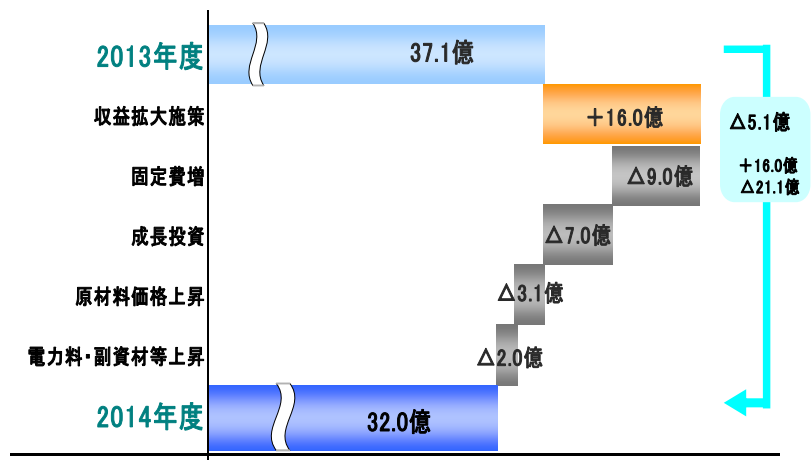
2014年度 連結通期業績予想 – 営業利益

【連結】

(百万円)

	営業利益		
	2013年度 通期実績	2014年度 通期予想	対前年比
建 材 事 業	3,842	3,250	84.6% △592
形材外販事業	862	800	92.8% △62
環 境 事 業	234	500	213.7% 266
その他事業	119	100	84.0% △19
(消去又は全社)	(1,344)	(1,450)	(106)
合 計	3,713	3,200	86.2% △513

■ 営業利益予想増減分析(前年比)



営業利益は、引き続き利益確保の営業活動に注力することや新中期経営計画『躍進』の収益拡大施策の効果を見込んでいますが、固定費や成長投資、原材料価格の上昇などのコスト増により、前年同期比86.2%、5億1千3百万円減の32億円を見込んでいます。

Ⅲ. 2011-2013年度 中期経営3ヵ年計画「改革」の振返り

10

2011-2013年度 中期経営3ヵ年計画「改革」

【連結】

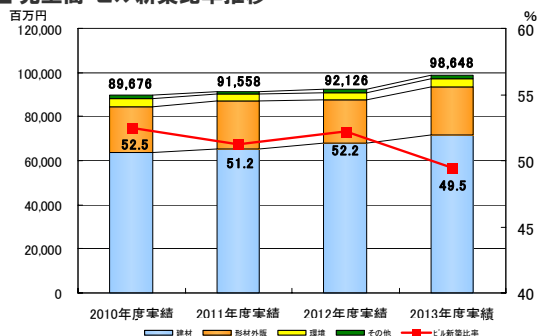
(百万円)

	2010年度	2011年度		2012年度		2013年度	
	実績	中期計画	実績	中期計画	実績	中期計画	最終実績
売上高	89,676	94,900	91,558	97,550	92,126	100,300	98,648
ビル新築比率	52.5%	52.6%	51.2%	50.5%	52.2%	47.5%	49.5%
営業利益	1,116	1,580	2,048	2,190	2,740	3,120	3,713
営業利益率	1.2%	1.7%	2.2%	2.2%	3.0%	3.1%	3.8%
経常利益	640	1,050	1,627	1,660	2,342	2,590	3,354
当期利益	570	730	1,298	1,310	3,119	2,240	2,478
純資産	5,422	6,150	6,920	7,460	10,447	9,700	11,626
有利子負債残高	30,266	28,400	28,334	27,200	26,334	26,000	24,255

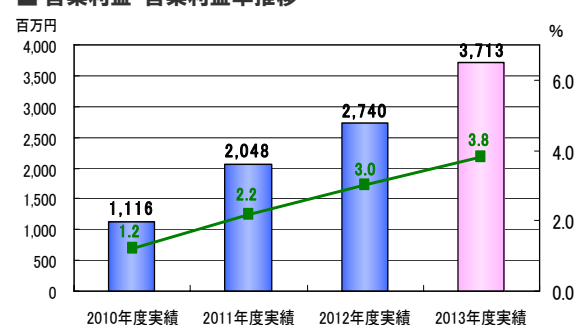
数値目標(最終年度)

売上高	1,000億円
ビル新築比率	2010年度比 5ポイントダウン
営業利益率	3.0%以上
純資産	97億円以上
有利子負債残高	260億円以下

■ 売上高・ビル新築比率推移



■ 営業利益・営業利益率推移



11

IV. 中期経営計画「躍進」(2014-2016年度)

12

中期経営計画 グループ事業ビジョン

目指す企業像への道のりと中計の位置付け

2020年度 数値目標

売上高 1,300億円

営業利益率 6%

(ビジョン) 不二サッシの目指す企業像(2020年)

ビジネスイノベーションを成し
遂げた、顧客価値を提供する
エンジニアリング企業

＝ アルミサッシで培われたメーカー
としての技術力を活かし、お客様
の多様なニーズに総合力で対応で
きる企業に変革し、社会に貢献する

Change

“改革”
(2011-13年度)
収益力および財務基盤の
強化のための事業構造改
革断行

Progress

“躍進”
(2014-16年度)
商品力強化と新分野への
挑戦を、強靱な事業システ
ムの構築で両立

Create

“創造”
(2017-20年度)
コア事業の収益安定化と
新分野での収益基盤構築

2016年度数値目標
売上高 1050億円
営業利益率 4%

13

IV. 2013年度 下半期トピックス

14

都市ゴミ焼却施設の 飛灰処理設備納入400施設達成

2014年1月16日

不二サッシ株式会社環境事業部は、1975年よりアルミサッシ製造工程で発生する廃棄物を有効利用した下水汚泥用の固化剤の開発や下水汚泥を固化するプラントの開発など、いち早く環境問題に注目し、事業を行ってまいりました。

1991年には、都市ゴミ焼却飛灰が重金属の規制対象となったことで飛灰処理設備の分野へ本格的に参入し、2013年度中には都市ゴミ焼却施設への飛灰処理設備納入実績が400カ所を達成します。

現在、都市ゴミ焼却施設は全国に約1,200カ所ありますが、当社は全ての都道府県の自治体に納入実績があります。2011年には飛灰処理設備の主要部である混練機の電気容量を50%以下に抑え、CO2削減にも繋がる「エコ混練機」を省エネ・環境配慮型製品として発売しました。



エコ混練機

また、海外の都市ゴミ焼却施設へは9件の納入実績があり、長年培ってきたノウハウを海外物件にも活かし、積極的に事業展開してまいります。

難燃性マグネシウム合金を利用した 燃料(空気)電池の共同研究について

2014年3月3日

不二サッシグループの不二ライトメタル株式会社は、難燃性マグネシウム合金を利用した燃料(空気)電池の共同研究に着手しました。

非常用電源システムの必要性がクローズアップされている中、電極に難燃性マグネシウム合金を利用した燃料(空気)電池の実用化に期待が高まっています。

今回、経済産業省の「平成25年度戦略的基盤技術高度化支援事業」に、「非常用電源としてのマグネシウム空気電池を実現する難燃性マグネシウム合金 casting 薄板による革新的電極素材の開発」(認定事業者: 株式会社戸畑製作所)が採択され、産学官を挙げた体制が構築されます。

本共同研究では、電極に発火抑制特性に優れた難燃性マグネシウム合金を薄板 casting することで革新的な電極素材を開発し、同電池の量産化を目指しています。

不二ライトメタルは、塑性加工の適用性評価などの低コスト化を担当し、2015年の量産化に向けて貢献したいと考えています。

15

太天興業有限公司(台湾)との 業務提携契約書締結に関するお知らせ

2014年4月3日

不二サッシ株式会社は、2014年2月24日、台湾においてアルミ建材の押出から製造・販売を手がける太天興業有限公司と、高機能アルミサッシおよびカーテンウォールの台湾における製造・販売から新製品の共同開発などに向けた業務提携契約書を締結いたしました。

本提携は、今後も成長を続ける台湾の高級マンション市場に適した高機能製品の研究・開発や製造・販売、マーケティングで協力し、台湾で拡大を始めている高機能のビル建材の需要に対応することを視野に締結するものです。また、台湾における戸建サッシ市場では、リニューアル市場が拡大しており、台湾全土に17の直営営業所を有する同社とはこのリニューアル市場向けの高機能サッシに関しても共同で開発し、市場のニーズを取り込んでいきたいと考えております。

なお、提携先である太天興業有限公司の概要は右記の通りです。



締結後に握手を交わす不二サッシ土屋社長(左)と太天興業有限公司陳董事長

【太天興業有限公司】

1. 会社名 太天興業有限公司
(TAISKY COMPANY LIMITED)
2. 代表者 陳 建誠 (董事長)
3. 所在地 新北市五股区中興路二段67-7号
4. 設立年月日 2001年9月
5. 資本金 NT\$ 5千1百万 (約1.7億円)
6. 売上高 NT\$ 10億 (約33億円) ※NT\$=¥3.30
7. 従業員数 約280人
8. 事業内容 高性能アルミニウムサッシ・ドアの製造、販売